

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	224-2 地域福祉権利擁護事業補助金	会計	01	一般会計
基本 施策	11 高齢者や障がいのある人などの権利を守る	款	03	民生費
		項	01	社会福祉費
施策	2 権利擁護の推進	目	01	社会福祉総務費
		細目	108	地域福祉推進事業
		細々目	01	地域福祉推進事業
基本計画該当頁		64		行革大綱の重点事項番号
担当部課	コード 130200	評価者氏名	増田 基生	連絡先 22 - 9657 (内線) 2620
	名称 健康福祉部 高齢障害課			

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
判断能力が不十分な認知症高齢者及び知的や精神に障がいのある人 (※対象件数)	低所得者に対する利用料を助成することにより、制度が利用しやすくなる。
根拠法令・要綱等 伊賀市成年後見制度利用支援事業実施要綱	
開始年度 平成 16 年度 終了年度 平成 年度	関連事業 03-01-01-108-01伊賀地域福祉後見サポートセンター運営事業
地域福祉権利擁護事業を利用する者のうち、低所得者に対し利用料の1/2を助成する。残る1/2は、県社協が助成する。伊賀市社会福祉協議会が事業実施	利用者が増加している。
権利擁護事業 判断能力が不十分な認知症高齢者及び知的や精神に障がいのある人が地域で自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき福祉サービスの利用援助、日常の金銭管理、書類預かり等を行う。	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値	
		H18	H19	H20	H21	H21
契約(利用)者数	実人員	目標	目標	目標	120	125
		実績	109	114		
		目標	—	目標		
		実績	—	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
契約(利用)者数		実人員	目標	目標	120	125
			実績	109	114	
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	市民の財産、権利を擁護し、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために必要な事業である。
有効性	4	地域福祉権利擁護事業を利用することにより、市民の財産・権利が擁護される。
達成度	4	申請のあったものに対し、すべて対応を行った。
効率性	4	本事業補助金の対象者を市民税非課税者に限定している。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容			平成19年度 決算内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容			平成23年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額(千円)															
	委託	補助金		797	補助金		1,030	補助金		723	補助金		1,400	補助金		1,600	補助金		1,800
	工事																		
	進捗率(%)																		
事業投入人員		人員費(B)	0.0	人 72															
フルコスト(A)+(B)				869			1,102			795			1,472			1,672			1,872

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	797	1,030	723	1,400	1,600	1,800
Aの財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	受益者負担						
	その他	797	1,030	723	1,400	1,600	1,800
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	797	1,030	723	1,400	1,600	1,800